

平成 31 年 4 月 16 日 第 6 学年 実施

1 教科に関する調査結果（平均正答率（％））

| | 国語 | 算数 |
|------|------|------|
| 岩崎小 | 64 | 70 |
| 横浜市 | 63 | 69 |
| 神奈川県 | 61 | 67 |
| 全国 | 63.8 | 66.6 |

2 本校の調査結果から（○…よい状況 ●…課題とされる状況）

- <国語> ○目的や意図に応じて、自分の考えの理由を明確にし、まとめて書く。
○目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながら読む。
●学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う。
●ことわざの意味を理解して、自分の表現に用いる。
- <算数> ○棒グラフから、資料の特徴や傾向を読み取ることができる。
○示された除法の式の意味を理解している。
●加法と乗法の混合した整数と小数の計算をすることができる。
●台形について理解している。

3 生活習慣・学習習慣に関する調査より

| | 項目 | 岩崎小 | 全国 |
|------------|--|------|------|
| よい状況 | 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。 | 83.3 | 81.4 |
| | 算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。 | 93.4 | 92.5 |
| 課題と考えられる状況 | 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。 | 83.3 | 91.6 |
| | 将来の夢や目標を持っていますか。 | 73.3 | 83.8 |
| | 家で、自分で計画を立てて勉強していますか。 | 65.0 | 71.5 |
| | 読書は好きですか。 | 66.6 | 75.0 |
| | 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか。 | 38.3 | 54.5 |
| | 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか。 | 63.3 | 74.1 |

4 今後の指導の方向性

平均正答率は、どちらの教科も全国平均を超えた。しかし、国語や算数の勉強が好きだと答えた児童が全国と比べると少ない傾向があった。また、国語や算数の授業内容がよく分かったと答えた児童が多く見られたが、全国と比べるとやや少なかった。学習において、友だちと話し合ったり、先生に質問したりする時間を作り、主体的・対話的な学びを実現する授業場面を意図的に設定することが大切である。

生活習慣では、同じくらいの時刻に起きている子どもが多かったが、全国と比べると少ない。横浜市の分析によると、起床時刻が一定であることと学力の間には相関が見られ、児童の生活リズムが、学力の向上に関わりがあることが分かっている。家庭、地域と連携した生活習慣の改善を図るため、今後も学年便りや学校便りの配布文書などで、生活リズムや家庭での学習習慣について、呼びかけていきたい。